

生涯教育研修活動報告書

生理検査 検査研究班

- 1 実施日時： 令和4 年 5 月 19 日 18 時 30 分 ～ 19 時 30 分
- 2 会場： WEB 開催 点数： 専門教科 — 20 点
- 3 主題： 脳波検査の基礎（記録と波形の見方）
- 4 講師： 工藤 淳子（北里大学メディカルセンター）
- 5 協賛： _____
- 6 参加人数： 会員 98 名 賛助会員 _____ 名 非会員 _____ 名
- 7 出席した研究班班員：
南雲涼太 瀧沢義教 工藤淳子 野村和弘 家城正和 横尾愛
小宮山英幸 武藤由里子
- 8 研修内容の概要・感想など

今回は脳波の基礎と言うことで脳の機能・構造から話があった。その他、電極の着け方、導出法のメリット、デメリット、異常所見がある場合に気をつける事等色々な講演内容であった。

特に今回の講義では検査を行う上で大切な、患者の背景、検査目的を知ることは基本であるが、検査中も細かい配慮が必要である事。今日の患者さんの状態は？波形は？賦活試験を行ってもよいか？等についても実際の波形を元に講義していただいた。脳波だけに目を凝らすのではなく、心電図の波形にも目をこらし、患者の安全を守る事。そして正確な検査結果を出す事は当然だが、脳波をあまり見ない先生達にも伝わる記載方法に気を配れる様にして欲しい事等も分かり易く講義していただいた。

今回の勉強会には約 100 名近い参加者がおり、脳波への関心がある事が分かった。脳波は全病院が行っている検査ではなく、また同じ所見が毎回出て来る訳ではないので、判断に難しい検査でもある。今回は基礎ということで講義を聞いたが、次回は個人的に応用編も聞きたいと思った。

提出日 令和4年5月24日
文責： 武藤 由里子